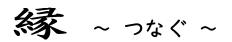
# 2022 - 2023 年度



# 鹿沼東ロータリークラブ





会長 前田裕之 幹事 鈴木

No,2482 令和 5年 5月24日 第4例会

鹿沼商工会議所3F会議室

発行者 大越 昌宏

# 会長挨拶

皆さん、こんにちは。

コロナも 5 類に分類され 2 週間経過しましたが、例会場の変化にお気づきでしょうか?誰でも分かると思いますが、演題、そして皆様の座席前、スッキリしましたね。パーテーションを取り外すことが先週の理事会で決定承認されました。パーテーションがあると少し聞こえづらく、向かい側の人とのコミュニケーションが取りづらかったと思いますが、これでコミュニケーションも取りやすくなりますね。その一方で、まだ心配な方もいらっしゃるかと思いますがご理解いただけると幸いです。



先週の例会前の時間も皆さんがそれぞれコミュニケーションをとっているのを見ておりました。徐々に本来のロータリーが戻ってきているのだと実感が出来、大変嬉しく思いました。皆が仲良くコミュニケーションをとることに何ら問題はありませんが、一つだけお願いがあります。 SAA さんより例会3分前のアナウンスがありましたら、話を辞め速やかに席について例会開始を待つようにしてください。SAA さんは時間通りに例会を進行していく責務がありますので、締めるとこは締め、けじめをつけることによって、メリハリが出来、クラブ内は勿論、外部の方がいらっしゃった際にも一目置かれ、さらに良いクラブになっていくと思いますのでご協力をお願いいたします。

本日のプログラムは次年度、設楽会長の卓話ですね。

着々と準備が進んでいることと思いますが、次年度以降のことでお願いがございます。昨年10月頃に、当クラブのホームページがリニューアルされたことをお知らせいたしました。数名の会員からデータや写真の提供等のご協力いただきましたが、この再アップのほとんどは、鈴木幹事がマツヤさんと行ってくれました。11月以降は幹事が更新を行ってくれておりましたので、最新の状況がわかるようになっております。ここでお願いですが、このままいくと鈴木幹事が管理を行っていく人に固定されてしまう可能性がございますので、ホームページ管理者を委員会の中に設けていただければと思います。こういった大変なことを進んで遂行したいただいた方に全てを押し付けるようなクラブにはしたいとは思いませんし、その様なことになってしまうと、今後何かあった時に、見て見ぬふりすることが、人が多くなってしまうことが考えられますので、管理者が固定されないようお願いできればと思います。

以上、会長挨拶といたします。

# 幹事会務報告

● 年度事業完了報告提出のお願い。



# 会員卓話

# 『 次年度について 』設楽 光江 次年度会長





こんにちは、次年度会長予定の設楽でございます。

「次年度について」ということでお話をさせていただきます。3月19日会長・幹事の研修セミナーPETSがありました。そして、先月26日には、第1回役員会から理事会・クラブ協議会が開催されました。動き出したなぁ~といった感じです。先日14日日曜日には佐野日大にて2023-24年度「地区研修・協議会」が開催されました。ご出席いただいた委員長の皆様大変お疲れ様でした。次年度についてと言うテーマですので、はじめに、RI及び地区テーマ、方針について、そして私のテーマと目標方針をお話させていただきます。

2023-24 年度の国際ロータリー会長が ゴードン R. マッキナリー会長はスコットランドの方で元は歯科医院の経営していた方です。経歴につきましては、ここで全てを読み上げませんの後ほど一読していただければと思います。特に気に留めたところだけになりますが、こ

の、ゴードン R. マッキナリーさんの「会長イニシアチブ」世界のロータリアンに思いを発信する、ゴードンさん自身の目標は、メンタルヘルスの優先・バーチャル交流を通じた平和構築・女児のエンパワーメント、そして会長テーマ「世界に希望を生み出そう」です。テーマの文章の中で、世界で起きている様々な悲しい出来事の中で希望を失う理由は物質的な貧困だけだはなく、コロナ禍で失われた社会的な繋がり、そして最も傷ついた世代は、教育や対人関係のスキルを身に着ける機会を妨げられた若者・子供たちである。そして再び希望を生み出す土壌を作ること「平和とは、希望が根づくための土壌です。」と言うところがメッセージとして深く受け止めました。ロータリーはその役目があり、そのことは私たち自身の幸せでもあるということ、人のお役に立つ奉仕する、良いことをすると気持ちがいいし幸福感を感じ心身ともに健康になるとおっしゃっています。

そして国際ロータリー第 2550 地区 2023-24 年度三井福次郎ガバナーは佐野ロータリークラブ所属の方です。地区スローガンの1つ目は、「ロータリーの基本はクラブです」は本来のクラブに戻して人と人との繋がりをもう一度創り、クラブで大切にしている事を話し合ってくださいとのことです。そしてクラブを通したロータリー生活を楽しみましょう・行動を持って誠実にロータリーを楽しみましょう

三井ガバナーはコロナ禍において、各クラブの特色、各クラブの様々な事業のバトンタッチが上手くいっているのか確認して下さいとおっしゃっていました。

#### 方針では

- ① クラブ活動の再構築
- ② 3年後・5年後のクラブを描きましょう
- ③ 仲間を増やそう
- ④ 次の世代の若者への援助
- ⑤ ポリオの撲滅に力を 根絶
- ⑥ ロータリーを知ってもらおう



ポリオについては昨年、湯澤ガバナー補佐の命を受け、鹿沼東 RC 主幹で行った「まちの駅・新鹿沼」での募金活動とグッズの配布、湯澤ガバナー補佐の声掛けに行動を起こし、それが地区の見本となって、前田会長のご挨拶が研修セミナーでも大きなスクリーンで放映されました。その編集が鈴木勤幹事とのことで、ナイスコンビで素晴らしいと思います。今年も 10 月 24 日の世界ポリオデー当日、もしくは前後に行動アピールを起こしてくださいとのことです。会員の中には、またポリオか?という若者が増えているようです。インターアクトなどは知らないようなのでどうぞ伝えて下さいとのことでした。

もう一つ③の「仲間を増やそう」のところで思うことは、三井ガバナーが言っていた言葉に、シニア会員の方々が、もう自分は年だからとか、会長もやったし若いのに任せて~というシニア会員がいらっしゃいますが、会員を増やすため、長年ロータリークラブで培われた経験を活かして下さい。きちんと若い会員のサポートをして下さい、とおっしゃってました。

地区の重点施策 1) 仲間を増やしましょうをお読みください。

三井ガバナーの公式訪問、我がクラブへの訪問は8月9日の予定です。その2週間前には 今市ロータリークラブの沼尾ガバナー補佐の訪問があります。今年は早いお越しとなります ので、よろしくお願いいたします。

次に、次年度私のテーマですが 「培」(つちかう) 感謝を込めて~ とさせていただきました。培土メーカーの私たちにピッタリかなぁ~と思います。

培うとは、何かを育て、成長させ、育成することを意味します。知識、技能、に人間性などをじっくりと育て上げるということのようです。RI 会長のメッセージの中にも、培うの文字があります。

鹿沼東ロータリークラブの会長をやらせていただくことも、その経験が先々培われる様に、 鹿沼東ロータリークラブが、様々な活動に取り組む事によって、培われる友情や信頼関係、 会員同士はもちろん地域社会との繋がりの中で培われることもあると思います。

## 目標は、

仲間を増やそう会員増強純増2名奉仕プロジェクトを楽しみましょうロータリーを学び親睦の機会を増やしましょう



#### 「仲間を増やそう」

次年度はお陰様で 40 名の会員でスタートとなります。目標は 2 名と少し謙虚にしましたが、本当は 5 名位増やしたいと希望しています。会員全員で仲間を増やしましょう。ご協力お願いいたします。

# 「奉仕プロジェクトを楽しみましょう」

4 つの奉仕委員会については、それぞれ異なる事業ではありますが目的は共通で、地域社会のために役立つ事業を行なう事です。県ドッチボール「夢カップドッチボール大会」は来年 2 月 12 日が最後になります。いろいろな思いがありますが、先人たちのこれまでの功績に感謝を込めて最終とさせていただきます。

今後の年度に向けて、地域の方々のニーズに合った新たな事業の提案を積極的に出し合って ほしいと思います。今年度 4 名の新たな頼もしいメンバーも増えました。大島常任委員長を 中心に各奉仕委員会が協力して楽しく行っていただければと思います。

# 「ロータリーを学び、親睦の機会を増やしましょう」

私がロータリーに入会したころは勉強会やっていただいた記憶があります。スマイル・SAAとは?ロータリー用語など解らないことがあると思います。ロータリー情報と増強委員会の

合同で、コロナ禍で出来ていなかった勉強会をテーマを決めて開催してほしいと思います。 そして皆で集まる機会、親睦を深める機会を増やしてほしいと思います。

次年度は家族を招いて行う事業が増えてきます。私たちのクラブが居心地の良いクラブと 感じていただけるように親交を深めてほしいと思います。

地区重点施策の2)魅力あるクラブ作りのために、をお読みください。

以上が会長テーマと目標方針になります。

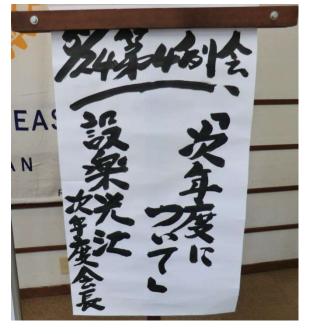
追伸として、**当クラブの野球部の復活**を行動に移してほしいと思います。後輩たちに サポートしていただき繋いでほしいと思います。よろしくお願いします。

最後にコロナもインフルエンザも心配な所はありますが、その時その時を柔軟に対応しながら、刀川次年度幹事と共にロータリーを楽しもうと思いますのでよろしくお願いいたします。以上「次年度について」の卓話といたします。

ご清聴ありがとうございます。











#### \*皆さまのスマイルは奉仕事業に使われております

# スマイル 片浦一幸委員長

・前田裕之会長 設楽次年度会長年度楽しみです。

#### •鈴木 勤幹事

設楽次年度会長、卓話ありがとうございました。 培つちかう 感謝を込めてのテーマのもと、ご活躍くださると思います。 頑張って下さい。

#### ・市川 智会員

設楽次年度会長お疲れ様です。 次年度も盛り上げて行きましょう。 微力ながら協力します。

#### · 見目博克会員

次年度 設楽会長 培(つちかう)とてもいいテーマですね。 目標達成に向けて頑張りましょう。

#### • 片浦一幸会員

本日は、会長挨拶も次年度会長卓話もまじめなお話しだったので、スマイル投稿 も少し堅めな感じでつっこみどころがありませんでした。

そんななかひっそりと鈴木勤幹事が中国の習近平みたいな永久幹事に就任した というニュースに大爆笑しました。

### 

| 会員数     | 4 0名              |
|---------|-------------------|
| 出席計算会員数 | 3 8 名             |
| メークアップ  | 2名 鈴木和也、原田        |
| 欠席者     | 5名 赤羽、加藤、刀川、熊倉、舘野 |
| 出席率     | 86.84%            |
| 例会参加率   | 77.50%            |